



平成29年10月18日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
県産材流通課	販路拡大係	二木次郎	内線 3015 直通 058-272-8487 FAX 058-278-2705

東京オリンピック・パラリンピック競技大会 「選手村ビレッジプラザ」に木材を提供する事業協力者に選定されました

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）による選手村ビレッジプラザの事業協力者^(※1)の公募に対して、国内外への岐阜県産木材のPRを目的に、岐阜県と木材提供に意欲のある6市町村（関市・中津川市・郡上市・下呂市・白川町・東白川村）との連名で応募した結果、下記のとおり事業協力者に選定されました。

記

1 公募の概要

- ・選手村に設置されるビレッジプラザ^(※2)に使用する木材について、組織委員会が木材提供（無償）を希望する自治体を「部材単位」と「棟単位（A1、B1～3、D2の5棟）」の2種類の区分で公募（申請期間：平成29年9月11日～15日）。

2 選定経緯

- ・「棟単位（B1棟）」の公募区分について、県と6市町村の連名により応募。
- ・全国から43件の応募があり、B1棟に対しては4件の応募あり。

3 建物（B1棟）の概要（配置予定図は裏面）

- ・延床面積：約315㎡
- ・木材使用量：スギ、ヒノキの構造材（柱・梁等）約140㎡（一般住宅7棟分程度）
⇒延床面積、木材使用量ともに、「棟単位」の公募対象施設の中では最大の規模

4 今後の予定

- ・平成30年度：各自治体は木材を調達の上、ビレッジプラザ建築用部材に加工
- ・平成31年度：各自治体は選手村へ部材を納入、組織委員会はビレッジプラザを建築
- ・平成32年度：大会終了後、各自治体は部材を持ち帰る
- ・平成33年度以降：各自治体は当該部材を後利用

（後利用方法は関係者の意見を募り今後検討予定）

（※1）事業協力者：選手村ビレッジプラザの建築に必要な木材を無償提供する地方自治体

（※2）ビレッジプラザ：花屋・雑貨店等の物販施設、カフェ等の飲食施設、メディアセンター等、大会期間中の選手等の生活を支える施設

選手村全体の俯瞰パース（2014作成）

所在地：東京都中央区晴海4・5丁目



選手村ビレッジプラザ予定地

選手村ビレッジプラザの建物配置予定図



	応募数	延床面積	木材使用量
A 1 棟	3 件	300 m ²	115 m ³
B 1 棟	4 件	315 m²	140 m³
B 2 棟	2 件	190 m ²	85 m ³
B 3 棟	7 件	90 m ²	45 m ³
D 2 棟	4 件	105 m ²	55 m ³

岐阜県・6市町村に決定